

総合資源エネルギー調査会省エネルギー・新エネルギー分科会
省エネルギー小委員会テレビジョン受信機
判断基準ワーキンググループ（第2回）
議事要旨

1. 日時：2019年7月22日（月）14:00～15:00

2. 場所：経済産業省別館2階238各省庁共用会議室

3. 出席者

委員：相田座長、石原委員、甲藤委員、関根委員、仲村委員、三上委員、
村上委員

オブザーバー：青嶋オブザーバー、田島オブザーバー
（電子情報技術産業協会）

事務局：江澤省エネルギー課長、井出省エネルギー課課長補佐、
佐藤省エネルギー課係員

4. 議題：

- （1）海外の省エネ関連制度について
- （2）エネルギー消費効率及びその測定方法について

5. 議事要旨

○議題（1）海外の省エネ関連制度について

委員からの意見は特になし。

○議題（2）エネルギー消費効率及びその測定方法について

委員の主な意見は以下のとおり。

・HDD 内蔵型テレビを録画機能内蔵型テレビと表現しているが、誤解が生じないよう、「録画機能内蔵型」ではなく「録画装置内蔵型」とした方がよいのではないか。

⇒（回答）録画装置を内蔵しているものと分かるよう、告示上における表現を検討する。

- ・裏録という表現は必ずしも適切ではないのではないか。
⇒（回答）告示上における表現を検討する。
- ・裏録動作時消費電力の測定方法について、「録画信号の映像音声は任意のものとする」とあるが、裏録の消費電力測定時に稼働するチューナー数が実態と乖離しないように規定いただきたい。
- ・欧州エコデザイン指令において、待機時消費電力は詳細に区分分けされているのに対して米国エネルギースタープログラムでは区分は少ない。次期トップランナー基準においては、区分は米国のようにシンプルとする方針か。
⇒（回答）後日実施するエネルギー消費効率に係るアンケートにおいて、付加機能等の実態及び、各機能等が消費電力に及ぼす影響度合いを確認した上で、具体的な区分設定を検討する。

以上

お問合せ先

資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー課

Tel 03-3501-9726 Fax 03-3501-8396